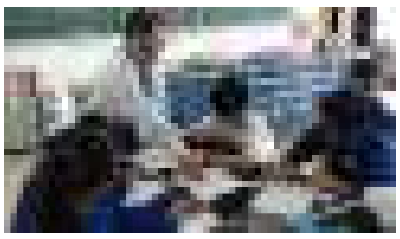

令和２年度 田上中学校グランドデザイン

教育目標
高い知性　豊かな心　健やかな体

自ら考え、自ら行動し、やさしさとたくましさをもつ生徒

	学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体づくり
生徒像	進んで学習に取り組み、学力の向上を目指す生徒	思いやりをもって、他と関わることができる生徒	望ましい生活習慣を送り、健康な体づくりを心がける生徒
達成目標	①Web配信診断問題の正答率で、県平均以上が２／３以上 ②「友だちと学び合うことで、自分の考えを深めることができた」とした生徒が８０％以上 ③家庭学習が毎日１時間以上の生徒が８０％以上 ④「自分の将来や生き方について、しっかりと考えている」とした生徒が８０％以上	①学校が楽しいとした生徒が９０％以上 ②誰とでも仲良く協力して活動できるとした生徒が９０％以上 ③きまりやマナーをしっかり守って生活しているとした生徒が９５％以上 ④さわやかなあいさつができているとした生徒が９５％以上	①体育や部活動で体力が向上したとした生徒が８０％以上 ②早寝早起きを心がけて生活したとした生徒が８０％以上 ③朝食を毎日食べているとした生徒が９０％以上
育てる活動	○授業で、生徒が主体的、対話的に学ぶ場面を意図的に設定します。 ○つなぐ時間を１０分間確保し、家庭学習に対する意識を高めます。 ○自学ノートの点検と個への声掛けを継続して行います。 ○「田上の１２か年教育」に基づいたキャリア教育に取り組みます。	○学級や学年、部活動等で、良好な人間関係づくりのための取組を継続して行います。 ○生徒による自治的な活動（きまりを守る、さわやかなあいさつ）を活発に行います。 ○社会性を育成するために、小中連携活動を計画的に行います。	○体育や部活動で体力向上の取組（１学校１取組）を継続して行います。 ○適切な生活習慣を身に付けさせるため、たけのこ週間（５月、９月、１月）やアウトメディアウィークに積極的に取り組みます。
支える活動	○年３回実施するWeb配信テストに全職員で積極的に取り組みます。 ○校内研修テーマに基づいた授業を公開し、授業力を高めます。 ○家庭学習の取組状況を把握し、学年部・全校で改善策を講じます。 ○学校と地域の連携を強化し、地域とつながる学習を推進します。	○認め、励ます活動を基本とし、親和的な学級づくりを目指します。 ○観察や生徒アンケートから、生徒同士の人間関係の変化や心の変容を見とり、いじめ等の未然防止、早期発見・即時対応に努めます。	○授業や部活動で、生徒の体力向上を意識した活動を指導計画に位置付けて実行します。 ○生活習慣の改善に向けた学校の取組（たけのこ週間・食育指導・各種たよりの発行）を継続して行います。

職員研修　研究主題「学び合いながら、考えを深める生徒の育成」
～「主体的・対話的で深い学び」の授業に変える ～

生徒の実態

- 明るく素直で、諸活動に一生懸命取り組む。
- 規範意識が高く、場に応じたあいさつがきちんとできる。
- 「田上魂」の精神のもと、部活動に主体的に取り組んでいる。
- よりよい人間関係を築くコミュニケーション力が不十分である。
- 目標の実現に向けて、粘り強く取り組む姿勢が弱い。
- 健康に対する関心が低い。

〈重点目標〉
・学力保障と学力向上
・新たな不登校生徒を生まない環境づくり

【教育課題】
◎生きる力
・自己肯定感・自己有用感・自主性・社会性の育成
○学力向上
・基礎・基本の確かな定着と思考力・判断力・表現力の育成
○豊かな心の育成
・多様性や個性を理解し尊敬する豊かな心を育む
○体力の向上
・適度な運動と望ましい生活習慣の定着

家庭・地域との連携

「田上コミュニティ・スクールを基調とし、学校・家庭・地域の相互理解を深めながら、信頼される学校」を目指します。

〈家庭連携〉
①行事等に合わせた授業参観日を設定します。
②保護者アンケート等により、学校教育に対する保護者の思いを把握し、実践に生かします。

〈地域連携〉
○地域とつながる教育活動を、地域とともに積極的に推進します。

「田上の１２か年教育」の基本理念：田上の子は田上で育てる　～ 家庭で育ち　学校で学び　社会へ羽ばたく ～
目指す子ども像　**「志をもって意欲的に学び、自律と思いやりの心をもつ、たくましい子ども」**
育てたい子どもの姿　① 話を聞く　② 考えをもち伝える　③ 役割を果たす　④ 明るい挨拶をする